

令和 6 年度 事業報告書

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

令和6年度 事業報告書

1. 実施事業の概要

令和6年度事業計画に基づき以下の事業を実施した。

1	地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業	事業費小計 10,577,122円																																																					
①	「高知の魅力発信フェア」の開催を支援	開催日 5/8～5/14	事業費 393,360円																																																				
高知銀行と株式会社地域商社こうちの主催により、販路拡大支援に向けた取組みの一環として、高知大丸にて「高知の魅力発信フェア」を開催し、地域事業者の出展をサポートした。同イベントには「高知の魅力発信プロジェクト」への参加事業者16社、および株式会社地域商社こうちが支援した事業者7社、合計23社が参加。地場製品の認知度向上と実演販売をサポートした。開催に係る会場賃借料と開催周知のためのチラシ制作費を支援。																																																							
②	「『食の魅力』発見商談会2024」への出展支援	開催日 6/18	事業費 1,350,000円																																																				
「『食の魅力』発見商談会2024」への出展事業者に対する助成金応募要領をホームページで公開して公募。同商談会は2024年6月18日に東京都立産業貿易センターで開催され、高知県内から応募のあった下記の11事業者が出展。 助成金は、過去にこの商談会への参加実績がなく初参加の事業者には1社あたり15万円、過去にこの商談会への参加実績のある事業者には1社あたり10万円とし、総額135万円の助成金を贈呈。																																																							
<table><tr><th>出展事業者</th><th>住所</th><th>初参加企業</th><th>助成金額</th></tr><tr><td>株N'sファクトリー</td><td>宿毛市宿毛1026-3</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>株岡林農園</td><td>高岡郡越知町浅尾750</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>高知ケンベイ株</td><td>高知市南久保5-16</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>徳屋商事株</td><td>高知市はりまや町3-18-14</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>株にしごみ</td><td>高知市春野町弘岡中668</td><td>○</td><td>15万円</td></tr><tr><td>四万十うなぎ販売株</td><td>高知市一宮中町1-14-40</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>株スウィーツ</td><td>香美市土佐山田町テクノパーク1</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>株末広</td><td>土佐郡土佐町田井1353-2</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>株たけまさ商店</td><td>土佐清水市中浜236</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>農)四国デュロックファーム</td><td>高岡郡四万十町東大奈路331-151</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td>株堀</td><td>高知市春野町東諸木1445</td><td></td><td>10万円</td></tr><tr><td colspan="3">合計 11先</td><td>135万</td></tr></table>				出展事業者	住所	初参加企業	助成金額	株N'sファクトリー	宿毛市宿毛1026-3	○	15万円	株岡林農園	高岡郡越知町浅尾750	○	15万円	高知ケンベイ株	高知市南久保5-16	○	15万円	徳屋商事株	高知市はりまや町3-18-14	○	15万円	株にしごみ	高知市春野町弘岡中668	○	15万円	四万十うなぎ販売株	高知市一宮中町1-14-40		10万円	株スウィーツ	香美市土佐山田町テクノパーク1		10万円	株末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円	株たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円	農)四国デュロックファーム	高岡郡四万十町東大奈路331-151		10万円	株堀	高知市春野町東諸木1445		10万円	合計 11先			135万
出展事業者	住所	初参加企業	助成金額																																																				
株N'sファクトリー	宿毛市宿毛1026-3	○	15万円																																																				
株岡林農園	高岡郡越知町浅尾750	○	15万円																																																				
高知ケンベイ株	高知市南久保5-16	○	15万円																																																				
徳屋商事株	高知市はりまや町3-18-14	○	15万円																																																				
株にしごみ	高知市春野町弘岡中668	○	15万円																																																				
四万十うなぎ販売株	高知市一宮中町1-14-40		10万円																																																				
株スウィーツ	香美市土佐山田町テクノパーク1		10万円																																																				
株末広	土佐郡土佐町田井1353-2		10万円																																																				
株たけまさ商店	土佐清水市中浜236		10万円																																																				
農)四国デュロックファーム	高岡郡四万十町東大奈路331-151		10万円																																																				
株堀	高知市春野町東諸木1445		10万円																																																				
合計 11先			135万																																																				
③	産学連携支援に係る助成事業	実施日 9/11	事業費 300,000円																																																				
産学連携による共同研究やベンチャー企業の育成支援等を通じて、地域経済の振興と地域社会の発展に貢献することを目的に、高知県内の大学等が保有する特許や研究技術等を活用して事業を展開または創業する事業者の公募を行い、応募のあった下記企業について選考のうえ、助成金30万円を贈呈した。 株式会社海の研究所 代表取締役 鎌倉 秀成 事業の目的：スジアオノリの陸上養殖技術を改良し、事業の多角化と安定供給を目指す。																																																							
④	こどもサッカー教室	開催日 11/9、11/30	事業費 1,404,926円																																																				
地域のこどもたちを対象に、競技の普及やジュニアの育成を通じて地域のスポーツ振興に貢献していくことを目的とした「こどもサッカー教室」を、高知銀行ならびに高知大学と共同で高知市および宿毛市の2会場で開催。 当初、10月26日に南国市の会場でサッカー教室と「こうぎんカップU-10ジュニアサッカー大会」の開催を準備していたが、雨天により中止した。 サッカー経験の有無や年齢により数チームに別れて高知大学サッカー部員が指導し、高知銀行の行員がサポートした。幼稚園児・保育園児から小学校高学年までのこどもたち合計218名にご参加いただいた。 (宿毛教室：開催日11月9日、参加者83名 春野教室：開催日11月30日、参加者135名)																																																							

⑤	シーズ発表会	開催日 12/5	事業費 80,300円										
地元企業のニーズと高知工業高等専門学校(高知高専)が保有する研究技術との連携を図ることで、産業の振興と地域の発展に貢献することを目的としたシーズ発表会を、高知銀行および高知高専と共同で12月5日に開催し、県内企業など10社から17名の方にご参加いただいた。当日発表された研究テーマは以下のとおり。 ・流体シミュレーションを用いた宇宙の歴史の解明 ・折り紙の幾何学的特性と工学分野への応用 ・暗号理論の応用によるペーパーレス化、DX化の方法													
⑥	メセナ事業	実施日 1/26	事業費 4,344,536円										
文化・芸術活動を支援する取り組みのひとつ(メセナ事業)として、『若者の「みらい」につながる機会づくり』をテーマに掲げ、プロのミュージシャンであるSUGIZO氏をゲストに招いて、音楽に関するトーク&ライブイベントを高知銀行との連携により開催した。 対象は、高知県内在住の中学生および高校生で軽音楽部に所属または音楽に興味のある生徒とし、高知県高等学校文化連盟軽音楽専門部を通じて各校にご案内のうえ、事前に参加申込を取り纏めた。 当日は、保護者や部活顧問等を含め149名(うち、中高生118名)にご参加いただいたが、参加者の満足度は非常に高く、学生たちが自分自身の将来を見つめるキッカケにもつながったと認識している。													
⑦	四万十川流域の環境保全に向けた取り組みを支援	実施日 1/24	事業費 144,000円										
四万十川流域の環境再生に向けた科学的調査への協力の一環として、同調査を主導している小松正之氏が調査結果の状況等について取りまとめた書籍「四万十川の現在と未来」を購入。本書のなかで、調査に協力した団体等に関する記載があり、高知銀行や役員、営業店長等が紹介されていることから、各営業店に無料で配布してロビー等に備え置き、環境保全に向けた提言等の周知を図った。													
⑧	高知県地産外商公社の活動を通じた商談会への出展支援	開催日 3/4	事業費 750,000円										
高知県内事業者の各種商談会への出展支援を行うことを目的に、高知県産業振興計画に掲げる地産外商戦略の一環として、同商談会への出展支援を主導している一般財団法人高知県地産外商公社に対し75万円を支援。													
⑨	学術、科学技術の振興に取組む方に対する助成事業	実施日 3/25	事業費 600,000円										
令和6年度の実施事業として、県内の高等教育機関等に在籍し学術および科学技術の振興に取組む方を対象に、地域経済の振興と地域社会の発展につながるような研究課題等を公募して、応募のあった研究概要について選考の結果、下記4名の方に助成金を贈呈することを決定した。 3月25日に高知大学および高知高専の対象者3名へ一人あたり20万円、総額60万円の助成金を贈呈。(高知県立大学は、助成金受入れに係る事務年度調整のため令和7年度に支出) <table><tr><th>助成対象者</th><th>研究内容</th></tr><tr><td>高知大学 講師 越智 里香氏</td><td>高知に豊富に存在する天然物「糖質」を利用した機能性超分子材料の開発</td></tr><tr><td>高知大学 講師 東 洋一郎氏</td><td>オキシトシンによる脳卒中後遺症の改善作用とその投与量最適化に関する基礎研究：高知県における脳卒中後遺症治療薬の開発を目指して</td></tr><tr><td>高知県立大学 助教 井治 賢希氏</td><td>高知県産果実の近赤外分析法による品質管理技術の確立</td></tr><tr><td>高知高専 助教 山本 陽平氏</td><td>土佐和紙から生まれる新しいかたち</td></tr></table>				助成対象者	研究内容	高知大学 講師 越智 里香氏	高知に豊富に存在する天然物「糖質」を利用した機能性超分子材料の開発	高知大学 講師 東 洋一郎氏	オキシトシンによる脳卒中後遺症の改善作用とその投与量最適化に関する基礎研究：高知県における脳卒中後遺症治療薬の開発を目指して	高知県立大学 助教 井治 賢希氏	高知県産果実の近赤外分析法による品質管理技術の確立	高知高専 助教 山本 陽平氏	土佐和紙から生まれる新しいかたち
助成対象者	研究内容												
高知大学 講師 越智 里香氏	高知に豊富に存在する天然物「糖質」を利用した機能性超分子材料の開発												
高知大学 講師 東 洋一郎氏	オキシトシンによる脳卒中後遺症の改善作用とその投与量最適化に関する基礎研究：高知県における脳卒中後遺症治療薬の開発を目指して												
高知県立大学 助教 井治 賢希氏	高知県産果実の近赤外分析法による品質管理技術の確立												
高知高専 助教 山本 陽平氏	土佐和紙から生まれる新しいかたち												
⑩	「高知フェア」の開催支援	開催日 2/19～2/25	事業費 1,210,000円										
高知県産品のPRおよび高知県内事業者の販路拡大支援を通じて地域経済の活性化に貢献することを目的として、2月19日から25日にかけて大丸神戸店(神戸市中央区)で実施された高知フェアの開催を支援。本イベントは株式会社地域商社こうちの協力のもと、高知県内の18事業者が出展した。													
上記1の実施事業に係る支払手数料(振込手数料)			16,880円										

2	経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供	-
	該当なし	-

3	中小企業の経営改善に資する指導・教育・情報の提供、並びに企業診断	事業費小計 559,425円
⑪	雇用・労働分野関係助成セミナー	開催日 7/24 事業費 133,100円
雇用の安定や職場環境の改善、仕事と家庭の両立支援などについて解説のほか、各種支援制度を紹介する「雇用・労働分野関係助成セミナー」を、高知銀行および高知労働局と共同で7月24日に高知銀行本店で開催。 テーマは「高知労働局の支援制度について」「働き方改革関連法のポイントについて」などで、地元の中 小企業者など14社から19名の方にご参加いただいた。開催の周知に係るチラシ制作費を支援。		
⑫	事業継続・相続対策セミナー	開催日 9/18 事業費 142,250円
相続の概要と相続に関する具体的な対策や企業の事業承継に関するセミナーを、高知銀行、一般社団法人 ビジネスサポートこうちおよび幡多信用金庫との共催により9月18日にシリーズで開催。 セミナー終了後には無料の個別商談会も開催し、約90名の事業者の方にご参加いただいた。開催に係る会 場賃借料を支援。		
⑬	県内企業を対象とした経営力強化セミナー	開催日 3/24 事業費 284,075円
人口の減少や若年層の県外流出を踏まえ、県内企業の魅力向上と成長を支援することで地域経済の活性化 に貢献することを目的とした「経営力強化セミナー」を、高知銀行と税理士法人刈谷&パートナーズの共 催により3月24日に城西館で開催し、地元企業25社から27名の方にご参加いただいた。開催に係る会場賃借 料を支援。		
上記3の実施事業に係る支払手数料（振込手数料）		1,650円

4	公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付	-
	該当なし	-

令和6年度 実施事業費合計		11,155,077円
---------------	--	-------------

2. 令和6年度事業計画に基づく実施事業の状況

(単位：円)

令和6年度 事業計画	予算額	実績	差額
継続事業1 (注1)	10,120,000	10,594,002	474,002
継続事業2 (注2)	-	-	-
継続事業3 (注3)	500,000	561,075	61,075
特定寄付 (注4)	-	-	-
合 計	10,620,000	11,155,077	535,077

- (注) 1. 地域社会の振興や地域経済の活性化につながるような取組みを実施している団体等に対する助成や支援、情報の提供等を通じて、地域の発展に貢献することを目的とする事業
2. 経済・産業動向や地域市場の調査及びその情報の提供
3. 中小企業の経営改善に資する指導、教育、情報の提供、並びに企業診断
4. 公益的な団体等（地方自治体ならびに大学法人等）への寄付

3. 公益目的支出計画の実施状況

(単位：円)

公益目的収支差額	計 画	実 績	差 額
2011年度（平成23年度）	8,800,000	4,397,715	△ 4,402,285
2012年度（平成24年度）	13,130,000	2,519,725	△ 10,610,275
	21,930,000	6,917,440	△ 15,012,560
2013年度（平成25年度）	8,810,000	12,155,519	3,345,519
	30,740,000	19,072,959	△ 11,667,041
2014年度（平成26年度）	8,810,000	14,573,677	5,763,677
	39,550,000	33,646,636	△ 5,903,364
2015年度（平成27年度）	8,810,000	8,625,990	△ 184,010
	48,360,000	42,272,626	△ 6,087,374
2016年度（平成28年度）	8,810,000	7,665,377	△ 1,144,623
	57,170,000	49,938,003	△ 7,231,997
2017年度（平成29年度）	8,810,000	10,912,332	2,102,332
	65,980,000	60,850,335	△ 5,129,665
2018年度（平成30年度）	8,810,000	11,490,123	2,680,123
	74,790,000	72,340,458	△ 2,449,542
2019年度（令和元年度）	8,810,000	7,558,480	△ 1,251,520
	83,600,000	79,898,938	△ 3,701,062
2020年度（令和2年度）	8,810,000	4,682,600	△ 4,127,400
	92,410,000	84,581,538	△ 7,828,462
2021年度（令和3年度）	8,810,000	5,225,389	△ 3,584,611
	101,220,000	89,806,927	△ 11,413,073
2022年度（令和4年度）	8,810,000	11,798,262	2,988,262
	110,030,000	101,605,189	△ 8,424,811
2023年度（令和5年度）	8,810,000	12,474,144	3,664,144
	118,840,000	114,079,333	△ 4,760,667
2024年度（令和6年度）	8,810,000	11,155,077	2,345,077
	127,650,000	125,234,410	△ 2,415,590

※ 2012年度（平成24年度）以降の各数値は上段が単年度、下段が年度累計額

※ 公益目的支出計画における「公益目的支出の額」の年間予算額は881万円

貸 借 対 照 表

令和 7年3月31日現在

科 目	令和6年度末	令和5年度末	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(普通預金)	6,218,574	5,438,874	779,700
流動資産合計	6,218,574	5,438,874	779,700
2. 固定資産			
(1)基本財産			
(定期預金)	217,000,000	229,000,000	△ 12,000,000
(その他)	0	0	0
基本財産合計	217,000,000	229,000,000	△ 12,000,000
(2)特定資産	0	0	0
(3)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	217,000,000	229,000,000	△ 12,000,000
資産合計	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300
(うち基本財産への充当額)	217,000,000	229,000,000	△ 12,000,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300
負債および正味財産合計	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300

正味財産増減計算書

令和6年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,910	4,116	△ 206
定期預金利息	3,910	4,116	△ 206
その他	0	0	0
② 雑収入	6,078	82	5,996
普通預金利息	6,078	82	5,996
その他	0	0	0
③ 受取補助金等	0	0	0
④ その他(受取寄付金)	0	0	0
経常収益計	9,988	4,198	5,790
(2) 経常費用			
① 事業費	11,155,077	12,474,144	△ 1,319,067
支払助成金	2,250,000	1,700,000	550,000
支払寄付金	0	2,500,000	△ 2,500,000
印刷製本費	0	0	0
支払手数料	18,530	21,160	△ 2,630
その他	8,886,547	8,252,984	633,563
② 管理費	75,211	103,621	△ 28,410
会議費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
図書新聞費			0
雑費	74,331	102,411	△ 28,080
支払手数料	880	1,210	△ 330
経常費用計	11,230,288	12,577,765	△ 1,347,477
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,220,300	△ 12,573,567	1,353,267
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,220,300	△ 12,573,567	1,353,267
法人税、住民税及び事業税	0	60,000	△ 60,000
当期一般正味財産増減額	△ 11,220,300	△ 12,633,567	1,413,267
一般正味財産期首残高	234,438,874	247,072,441	△ 12,633,567
一般正味財産期末残高	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	223,218,574	234,438,874	△ 11,220,300

正味財産増減計算書内訳表

令和6年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	実施事業等会計					法人会計	合計
	継続事業 1	継続事業 2	継続事業 3	特定寄附 1	小計		
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	3,910	3,910
定期預金利息						3,910	3,910
その他							0
② 雑収入	0	0	0	0	0	6,078	6,078
普通預金利息						6,078	6,078
その他							0
③ 受取補助金等	0	0	0	0	0		0
④ その他(受取寄付金)	0	0	0	0	0		0
経常収益計	0	0	0	0	0	9,988	9,988
(2) 経常費用					0		0
① 事業費	10,594,002	0	561,075	0	11,155,077	0	11,155,077
支払助成金	2,250,000				2,250,000	0	2,250,000
支払寄付金					0	0	0
印刷製本費					0	0	0
支払手数料	16,880		1,650		18,530	0	18,530
会議費他	8,327,122		559,425		8,886,547	0	8,886,547
② 管理費	0	0	0	0	0	75,211	75,211
会議費					0		0
消耗品費					0		0
租税公課					0		0
図書新聞費					0		0
雑費					0	74,331	74,331
印刷文具費					0		0
支払手数料					0	880	880
経常費用計	10,594,002	0	561,075	0	11,155,077	75,211	11,230,288
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 10,594,002	0	△ 561,075	0	△ 11,155,077	△ 65,223	△ 11,220,300
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
① 固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 10,594,002	0	△ 561,075	0	△ 11,155,077	△ 65,223	△ 11,220,300
法人税、住民税及び事業税							0
当期一般正味財産増減額	△ 10,594,002	0	△ 561,075	0	△ 11,155,077	△ 65,223	△ 11,220,300
一般正味財産期首残高						234,438,874	234,438,874
一般正味財産期末残高							223,218,574
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高					0	0	0
III 正味財産期末残高							223,218,574

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当事項はありません。
2. 有価証券の評価基準及び評価方法
該当事項はありません。
3. 会計方針の変更
該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当事業年度末残高
基本財産				
定期預金	229,000,000	0	12,000,000	217,000,000
その他	0	0	0	0
小 計	229,000,000	0	12,000,000	217,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	－	－	－	－
その他	－	－	－	－
小 計	－	－	－	－
合 計	229,000,000	0	12,000,000	217,000,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。（単位：円）

科 目	当事業年度末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
定期預金	217,000,000	－	－	－
国 債	－	－	－	－
小 計	217,000,000	－	－	－
特定資産				
退職給付資産	－	－	－	－
その他	－	－	－	－
小 計	－	－	－	－
合 計	217,000,000	－	－	－

6. 担保に供している資産
担保に供している資産はありません。
7. 保証債務等の偶発債務
該当事項はありません。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当事項はありません。
9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項はありません。
10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項はありません。
11. 関連当事者との取引の内容
該当事項はありません。
12. 重要な後発事象
該当事項はありません。
13. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味
財産増減の状況を明らかにするために必要な事項
該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載しております。
2. 引当金の明細
該当事項はありません。

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	当事業年度末残高	使用目的等
I 資産の部			
1. 流動資産			
(普通預金)	高知銀行 本店	6,218,574	事業費および管理費に使用
流動資産合計		6,218,574	
2. 固定資産			
(1)基本財産			
(定期預金)	高知銀行 本店	217,000,000	事業費および管理費に使用 (余剰資金の運用)
基本財産合計		217,000,000	
(2)特定資産		0	
(3)その他固定資産		0	
固定資産合計		217,000,000	
資産合計		223,218,574	
II 負債の部			
1. 流動負債		0	
2. 固定負債		0	
負債合計		0	
正味財産		223,218,574	

収支計算書

令和6年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入	3,600	3,910	310
定期預金利息	3,600	3,910	310
②雑収入	100	6,078	5,978
普通預金利息	100	6,078	5,978
③補助金等収入	0	0	0
④その他	0	0	0
事業活動収入計	3,700	9,988	6,288
2. 事業活動支出			0
①事業費支出	10,620,000	11,155,077	535,077
支払助成金	1,700,000	2,250,000	550,000
印刷製本費	0	0	0
諸謝金	0		
会議費	8,900,000	8,886,547	△ 13,453
支払寄付金	0		0
支払手数料	20,000	18,530	△ 1,470
②管理費支出	120,000	75,211	△ 44,789
雑費	100,000	74,331	△ 25,669
支払手数料	20,000	880	△ 19,120
消耗品費	0	0	0
事業活動支出計	10,740,000	11,230,288	490,288
法人税、住民税及び事業税	60,000		△ 60,000
事業活動収支差額	△ 10,796,300	△ 11,220,300	△ 424,000
II 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
①投資有価証券売却収入	0	0	0
②基本財産取崩収入	12,000,000	12,000,000	0
投資活動収入計	12,000,000	12,000,000	0
2. 投資活動支出			0
①投資有価証券取得支出	0	0	0
②その他	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	12,000,000	12,000,000	0
III 財務活動収支の部			0
1. 財務活動収入			0
①借入金収入	0	0	0
2. 財務活動支出			0
①借入金返済支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	1,203,700	779,700	△ 424,000
前期繰越収支差額	5,438,874	5,438,874	0
次期繰越収支差額	6,642,574	6,218,574	△ 424,000

注記事項

1. 借入金限度額 0円
2. 債務負担額 0円

監 査 報 告 書

令和 7 年 4 月 2 1 日

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

理事長 森下 勝彦 殿

一般財団法人 高銀地域経済振興財団

監事 松田 裕邦

私は、一般財団法人高銀地域経済振興財団の 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの財務諸表、すなわち、令和 6 年度の貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書（以下、「財務諸表等」という。）について監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、わが国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

監査の結果、私の意見は次のとおりである。

- (1) 財務諸表は、わが国において一般的に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、一般財団法人高銀地域経済振興財団の 2025 年 3 月 31 日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。
- (2) 収支計算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」（2005 年 3 月 23 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ）に従って、一般財団法人高銀地域経済振興財団の令和 6 年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

一般財団法人高銀地域経済振興財団と私との間には、特段の利害関係はない。

以 上